

株式会社による認可保育所の設置について

平成 2 8 年 5 月 1 7 日

富里市健康福祉部子育て支援課

富里市子ども・子育て会議においての懸念事項に対する対応策

懸念事項	対応策
①予定地の前の道路は、朝 7 時半から 9 時の間と夕方 5 時台に車の台数が増えるので小学生・中学生の通学路の安全確認を小学校・中学校とうまく連携する必要があると思う。	保護者の方への送迎時のルートについての注意、園との接道部分へのミラー設置など安全確保に努めるとともに、小学校・中学校にも確認してまいります。
②駐車場が 14 台で間に合うのかというところが不安である。計算上は足りる計算になっていると思うが、富里は車社会なのでほぼ車で送り迎えになると思う。登園してくる時間帯はだいたい一緒だと思うし、帰りの時間もそんなに変わらない時間でお迎えに来ると思うので少し気になるところである。	もし、不足ということがありましたら、従業員用に確保しているスペースを開放し、保護者の方に停めていただけるようにいたします。現在、従業員用として12台確保しています。

③施設長について、保育士資格を有し2年以上の勤務経験と記載されている。最低でも2年以上と考えていると思うが、2年やって精通するような経験が積めるかが不安である。責務の重さを考えると経験豊富な精通された方が必要と考える。園長になってからも研修等を確実に受けていただく必要があると思う。	弊社の実績ですと、認可保育所の園長は40～50代で10年以上や10年近い実務経験者が大半を占めております。実務経験は認可保育所以外の認可外保育施設や幼稚園での勤務も含みます。園長に求められる点として業務への精通以外にも人事マネジメントがございますが、保育部部長・課長及が複数園を統括し、各園のマネジメントにおけるサポートも行っております。また社内での研修や園長会議など、園長個人の資質を高める体制で運営しております。自治体主催の研修にも参加させていただいております。
④園長は、危機管理が非常に大事になってきますので園長経験者が来るのが望ましいと思う。	善処いたします。

⑤「保育士採用については、大きな問題はないと考えております」とあるが、保育士人材不足と聞いているので、今までのようであっても、佐倉市や成田市が大丈夫であっても富里市で行うとなると保育士が集まるのかが少し心配である。	昨年弊社は 5 園の認可・認証園を開園し、今年も 2 月のユウカリが丘園（佐倉市）の他 4 月に 4 園が開園いたしました。全ての園で保育士を確保することができました。特に、現在求人倍率が 5 倍を超える東京都内でも無事達成しております。無料・有料の媒体や就職フェアなどを有効活用して採用専門の課が保育士の確保に努めております。更には開園よりも早い段階での勤務希望者には他園での勤務が可能なため、採用タイミングを逃すこともありませんので、富里市でも問題はないと考えております。採用活動の開始時期が早ければ早いほど保育士確保への難度も下がりますので、富里園に関して少しでも早く計画を進めることができれば幸いです。
⑥今後、こどもが減っていくと言われている中で継続的に保育事業を行っていきけるかが心配である。	この点に関しては、事業者である弊社だけでなく富里市との協力が必要不可欠であると考えます。弊社としては、こどもが減った後も、保護者に選ばれる保育園となるよう、保育・教育の質の向上、職員の教育に努めてまいります。

⑦3.4.5 歳児が同じ部屋で保育を行うとなると安全で質の高い教育・保育が提供できるかどうか懸念される。	同部屋ではありますが、法令の面積基準以上の面積を確保しており、広くかつ死角のできないレイアウトにしておりますので、安全面の確保はもとより、個々の年齢に応じた保育や教育に対応できるようにしております。また、異年齢保育をずっと行ってまいりましたので、その経験値が最大限に活かせると考えております。
⑧「えいご」「すうじ」など教育を行っていくとあるが、福祉施設であるので、福祉面がおろそかにならないようにしてほしい。	元々が保育園からスタートしている会社ですので、福祉面がおろそかにならぬよう運営を行っております。既存保育園でも、おろそかになるようなことはなく、自治体や保護者の方からもそのようなご指摘をいただいたことはございませんので、ご安心ください。

位置図



この地形図は、DMデータを基にESRI®ArcMap™により出力したものです。

作成 平成24年3月

この測量成果は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量票及び測量成果を使用して得たものである。

この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て、同院所管の測量票及び測量成果を使用して得たものである。

この測量成果は、国土地理院長の助言をうけて得たものである。

(承認番号) 平12 関公 第58号

(承認番号) 平18 関公 第233号

(助言番号) 平23 関公 第156号